



TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

1-3 KAGURAZAKA, SHINJUKU-KU, TOKYO 162-8601, JAPAN
Phone: +81-3-3260-4271

2022 年 6 月 2 日

報道関係各位

東京理科大学 理工学部 メタバース上で異分野交流イベントを開催

東京理科大学（学長：石川正俊）は、2022 年 7 月 8 日（金）、野田キャンパス（千葉県野田市）において、理工学部を主催として異分野交流イベントをメタバース上で開催します。このイベントは、2023 年 4 月より理工学部の学部名称が「創域理工学部」に変更することに先駆けて、「創域」の活動の一環として実施するものです。

「創域」という言葉には『横断的・学際的な共創を通じて理学と工学の新しい領域と価値を創造する』という意味が込められています。今回のイベントも、在学生や学内教授のみでなく、一般の研究者、企業の方々など様々な専門分野をお持ちの皆様にお集まりいただき、メタバース上でリアルタイム実験や 3D 立体視動画や 3D モデルなどを用いてそれぞれの研究を共有することで、新たな価値の創出機会となることを目指します。

「メタバース」とは、様々な文脈により定義を語られておりますが、人と人がまるでそこに実在するかのようにコミュニケーションができるインターネット上の仮想空間と私たちは捉えています。デバイスや通信インフラの整備とともに発展してきたその概念は、未知数ながらも可能性にあふれています。

当イベントの開催はメタバース関連サービスの一つである VRChat というサービス上で行います。

取材いただける場合には、事前の操作説明会の実施も可能ですので、6 月 9 日までに、東京理科大学 野田統括部 理工学事務課（TEL：04-7124-1501（内線 2011） E-mail：resonance@admin.tus.ac.jp）までご連絡いただければ幸いです。

※VR のヘッドセットをお持ちでない方も、大学側で用意して体験頂けます。

※当日は以下 URL にて VRChat 会場内の映像をライブ中継します。

<https://www.youtube.com/watch?v=RvB7IzEiP4I>

※参考：東京理科大学 2023 年度 再編情報

<https://www.tus.ac.jp/reorganization/2023/>

【イベントの目的】

「創域」の可能性の模索

＝学生、研究者、一般の方が交流を通じて、新たな知見やつながりを得ること

【コンセプト】

～新しい技術を楽しみながら、「創域」の可能性を探ろう～

メタバースやVRの可能性を体験する。

有志で集まり時間と体験を共有し、分野を超えた新しいつながりを作りませんか？

【参加団体】

- ・東京理科大学 理工学部【主催】
- ・株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント
- ・株式会社内田洋行
- ・株式会社 TAM
- ・VRC 理系集会

【発表者・プログラム紹介】※変更になる可能性があります。

(1) 東京理科大学 学長、理工学部長による挨拶

(2) 建築学科 宮津 裕次 准教授

21号館実験棟 建築構造・材料実験室に関する発表をします。リアルタイムに研究施設での地震実験の様子をVRChat内に配信し、VRChatとリアルで双方向コミュニケーションを行います。

(3) 国際火災科学専攻 水野 雅之 准教授

火災科学研究所実験棟に関する発表をします。

※VRChat内で、火災実験の3D映像を見ながら、コミュニケーションを行います。

(4) 理工学部 経営工学科 西山 裕之 教授

論理型機械学習器の並列学習研究において分散人工知能技術を活用することで世界初の台数効果超えを実現したシステムとその応用事例について説明します。

(5) 理工学部 物理学科 幸村 孝由 教授

宇宙観測や宇宙飛行士の放射線被曝量モニターなどの宇宙利用、さらには地上での産業などの利用を見据えて開発しているセンサーについて紹介します。

(6) 理工学部 応用生物科学科 坂下 美咲 助教

応用生物科学科和田研究室では、生き物の骨の形がつくられる仕組みを研究しています。研究対象である魚の背骨のCTデータを展示しながら、骨の形と形づくりについてお話しします。

(7) 理工学部 経営工学科 堂脇 清志 教授

私たちの生活から排出される下水汚泥から水素を作り、身近な生活で利用できるアシスト自転車のエネルギー源として利用するエコなシステムをご紹介します。

(8) 株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント 田中 章愛様 (toio 開発者)、
株式会社内田洋行 足利 昌俊様 (コンテンツ開発者)

デジタルとリアルを融合するロボットトイ「toio (トイオ)」の研究や教育における今後の可能性について紹介します。

(9) VRC 理系集会 主催 Kuroly 氏

「メタバースと異分野融合」発表。スライドを用いて、新たな時代の学際交流の場としてのメタバースについて発表します。

【本件に関する問い合わせ先】

東京理科大学 野田統括部 理工学事務課

TEL : 04-7124-1501 (内線 2011)

MAIL : resonance@admin.tus.ac.jp

【東京理科大学 理工学部 ウェブサイト】

<https://dept.tus.ac.jp/st/>

【開催概要】

◇日 時：2022年7月8日（金） 18:30～20:30（18:00 から入室可能）

◇開催場所：VRChat / VR ヘッドセットを用いての開催

※VR ゴーグル未所持で未経験者の方は、東京理科大学 野田キャンパス会場

◇参 加 費：無料

◇定 員：35 名（抽選）

※当日は野田キャンパス 7 号館談話室前、7 号館 2 階にて VRChat の中の様子のパブリックビューイングを行う予定です

◇申込方法

以下イベント情報ページにて内容をご確認頂き、応募フォームからお申込みください。
当選発表は当選者の方のみメールでご案内申し上げます。

◇イベント情報（詳細）

https://dept.tus.ac.jp/st/event/20220530_2209/

◇Twitter/ハッシュタグ

https://twitter.com/TUS_Rikou / #tus_vrchat



以上